

わがやまにいきいきと
和歌山大学を歩こう



卒業生の皆さんへ

システム工学部の学部長
の宗森純でございます。
昨年度から学部長を拝命し
ております。2004年に和
歌山大学が国立大学法人と
なってから、6年間の中期

目標・中期計画が定められ、これをもとに大学が評価されるようになりました。現在、第3期中期目標・計画の3年目です。本来は最終の6年目に評価が行われるのですが、今期は4年目にも評価が行われることになり準備を進めています。今回、特に、「教育の内部質保証」に関する体制と仕組みが求められています。これは教育の質の向上に対していわゆるPDCAサイクルが機能しているかを、いくつかの評価項目を通して検証するものです。その評価項目のひとつに、「就業経験のある卒業生の自己評価からの学習成果の検証」というものがあり、卒業生の皆様へのアンケートの準備を進めています。今後、アンケートへの回答などで、ご協力いただくことが多くなるかもしれません。その際はよろしくお願いいたします。

大学はこれまで教育の分野と研究の分野を主に評価されてきましたが、現在は地域貢献やグローバル化の評価のウェイトも大きくなりつつあります。本学部は従来から地域との連携や各国の大学との連携に積極的に取り組んでまいりました。地域貢献の試みの一つとして、自分たちの住む地域の環境とその環境を支える生き物（カブトムシなど）の暮らしについて、生息地の実感を通した学

習機会を提供するイベントを行います。具体的には隣接する藤戸台小学校においてシステム工学部の教員・学生による出前講義のほか、別途希望者には親子観察ツアーを和歌山大学で行う予定です。

システム工学科1学科10メジャーのダブルメジャー制も4年目を迎え完成の年になりました。入学後に学生の希望によるメジャーの選択が可能となり、多くは第一希望のメジャーへ配属されています。希望メジャーにばらつきができましたので、各メジャーが自己アピールに奮闘中です。

皆様のお陰で本学部は例年にも増して就職状況が良くなっています。また、地方の工学部系の前期試験の志願倍率は2倍程度が多い中、今年は前期の志願倍率が3倍を越えました。これも先輩方のご活躍の賜物と考えております。

2017年10月22日、台風21号接近に伴う大雨の影響で南海本線男里川橋梁の下り線が被災し、一時この区間が運休するなど通学に影響が出ました。皆様にご心配をおかけしましたが、大学は授業開始時刻を遅らせるなど、授業実施時間の変更でこれに対応いたしました。南海電鉄の応急修理が迅速であったため、鉄橋を使えない期間は1ヶ月程度で済みました。学生達は道路を数キロ、黙々と歩いて次の駅まで行ったり代行バスが来るのを文句も言わずにじっと待つなど敬服する思いでした。

今年も同窓会（@sys）近況報告会を開催いたします。出席する教員を事前にお知らせする予定です。是非ご参加ください。

システム工学部長 宗森 純

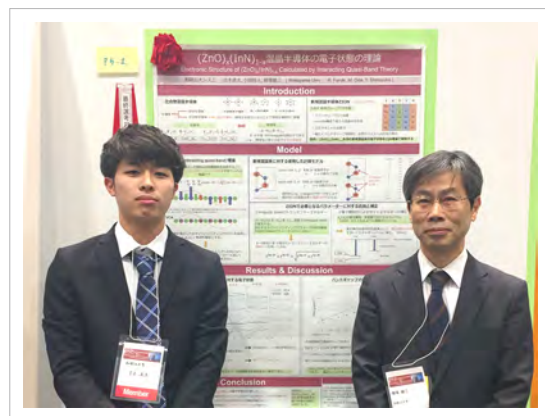
教員異動のお知らせ

今年の3月で、応用物理学メジャー（旧・精密物質学科）の篠塚雄三教授が定年を迎えられました。また、メディアデザインメジャー（旧・デザイン情報学科）の陳謙准教授が今年の3月に、松井淑恵助教が昨年の10月に退任されました。

一方で、この4月には、社会情報学メジャーに伊原彰紀講師が着任されました。



応用物理学会は年2回(春季・秋季)学術講演会を開催しており、私は4回生最後の春に参加しました。広範囲にわたる応用物理学全般を対象とする学会のため、さまざまな分野の研究者と幅広い議論を交わすことができ、有意義でかつ今後のモチベーションに繋がる素晴らしい経験ができました。このような学会でPoster Awardを受賞できたことは、大変光栄に思います。写真は学会委員の方が、記念にと、篠塚先生と一緒に撮影して下さいました。私は通常のトランジスタよりも高効率なエキシトニックトランジスタの材料となる半導体について、理論的な面から研究しています。この素晴らしい特性を持つ材料の開発を目指して、実験的な面からアプローチする方々と協力していくなかで学ぶこともたくさんあります。また、この研究で国際学会に参加する機会を頂き、アメリカで英語でのプレゼンテーションも経験することができました。これらの経験を、今後の研究や大学院での勉強に活かして頑張っていきたいです。



つくばチャレンジにて「マイルストーン2」を達成

先進情報処理メカトロニクスクラスタ 博士前期課程1年 射手矢 和真さん 野村 雅也さん

私たち、和歌山大学システム工学部情報通信システム学科中村研究室の学生は、中村恭之・八谷大岳先生の指導のもと、2017年11月に茨城県つくば市で開催された「つくばチャレンジ」に出場しました。つくばチャレンジは、歩行者や自転車が行き交う日常の市街地において、ロボットを安全に2km自律走行させることを目標とした技術大会です。昨年(2017年)は、大学や企業から、合計で53チーム・65台のロボットが出場しました。

私たちは、2017年4月にチームを結成し、和歌山大学構内での実験を繰り返しながら、ロボットの自律ナビゲーション技術を開発しました。その結果、本番では、33台のロボットが脱落した、スタートから260m地点の「マイルストーン1」を通過し、さらに、スタートから1km地点までの「マイルストーン2」を達成する事ができました。この「マイルストーン2」を達成したのは、全体のわずか1/3である22台のみであり、現地で事前に実験をすることが困難な西日本の大学のチームの中では、私たちのチームが唯一成功しました。

私たちは、このチャレンジを通して、ロボット制御の技術力を身に付けるとともに、具体的な目標を設定して計画的に研究を進める経験を積み、さらに他大学の学生と交流をすることもできました。今後は、これらの経験を活かしさらなる向上を目指していきたいと思います。



システム工学部同窓会 “@sys” より

ご案内

平成30年度システム工学部同窓会の開催について

平成21年度より毎年開催し、ご好評いただいております「システム工学部同窓会」を今年も開催いたします。

今年は下記の日程で例年の和歌山での開催に加えて、更に初めての試みとして東京でも開催いたします。

今後も本学部卒業生、本研究科修了生の皆様はもちろん、本学部在校生、教職員関係者の皆様との交流を活発化していきたいと思っておりますので、ぜひ皆様お誘い合わせの上、奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

■東京開催：平成30年 **9月1日** (土) 品川周辺開催予定

■和歌山開催：平成30年 **11月** 頃 和歌山市内開催予定

詳細は確定次第、以下の同窓会HP及び生涯アカウントメールにてお知らせいたします。

また、お申し込みにつきましては、同窓会HP専用申し込みフォーム(7月下旬頃より開始予定)からお願いいたします。



和歌山大学システム工学部同窓会HP <http://www.wadaisys-dousou.net/>

未登録の方へ

生涯アカウント(WAON ID)の配付について

平成27年度より正式開始しました「生涯アカウントサービス」は、新入生への配付も始まり、卒業生・在校生・教職員合わせて2,700名を超える方々にご活用いただいております。

本サービスは、特典として容量無制限のクラウドストレージが利用可能であったり、卒業生向け卒業証明書、成績証明書の無料送付などのメンバーサービスもございます。

まだ生涯アカウントをお持ちでない方は、この機会にぜひご登録・ご活用いただきたいと考えておりますので、詳細等につきましては、下記URLからご覧ください。



生涯アカウントポータルサイト <http://g.wakayama-u.jp/>



学部長補佐 より(知能情報学メジャー、ネットワーク情報学メジャー担当)



卒業生の皆様、元気でお過ごしでしょうか？

今年度は、ついにメジャー制の学生が4年生に進級し、役職名の学科長も学部長補佐に変わりました。すでに、ネットワーク情報学と知能情報学メジャーの学生も卒業研究に取り掛かり、就職または大学院への進学も控えております。人工知能やクラウド技術が一過性のブームではなく、社会のインフラとして定着してきた状況で、両メジャーが優秀な人材を社会に送り出せるように、教員一同がんばっています。

近くに来られることがありましたら、ぜひお立ち寄りください。

(教授 風間 一洋)



知識システム研究室の近況報告

元気にやっていますか？自己内対話と他者対話の同型性を学ぶ研修が、とうとう10年目に入り、100事例を超えました。みなさんと喧々諤々した「驚き情報」や開発したシステムは、徐々に手を加えながら、今の学生たちへと引き継がれています。2014年には、なぜかイベントが重なって、栄谷キャンパスにて全国大会を、奈良で国際会議を運営しました。写真は、国際会議で配ったマス、研修マグカップ、折り紙の飾り傘です。さて、どこまで思い出せますか？同期の友人や、先輩・後輩と連絡をとっていますか？機会あれば、和歌山にも足を延ばして、遊びに来てくださいね。きっとヒントが見つかるでしょう。会える日を楽しみにしています。

(准教授 松田 憲幸)



吉廣 卓哉 先生 より



吉廣研究室では、和歌山県農業試験場暖地園芸センターとの共同研究プロジェクトとして、農業IoTの研究を始めました。最近IoT (Internet of Things) が注目されており、センサを用いて都市や農村のあらゆる情報を収集して役立てる技術が注目されています。和歌山に適したIoT技術の一つとして、農業IoTを進めることは重要です。2017年度には、冠婚葬祭に用いられ、場を彩る花として市場価値が高いトルコギキョウという花を手が

けました。写真は暖地園芸センターの花田先生と学生の打ち合わせの様子です。和歌山でトルコギキョウの効率的生産技術の確立を目指します。



機械電子制御メジャー 電子計測メジャー

旧・光メカトロニクス学科

学部長補佐 より（機械電子制御メジャー、電子計測メジャー担当）



卒業生のみなさま、元気でご活躍のことと思います。今年度から光メカトロニクス学科が2つのメジャー（機械電子制御メジャー、電子計測メジャー）に分かれました。私は機械電子制御メジャーに所属していますが、両メジャーとも、今まで通り情報交換や交流を行いながら教育と研究を活発に行っております。

産業界から両メジャーへの期待は常に高く、社会に貢献できる人材育成を意識して、学部そして大学院での教育研究を行っています。ぜひ、和歌山に来られる機会がございましたら、先輩のご活躍の様子や生の声を後輩にお伝えいただき、後輩の就職活動に対してご協力いただけるとありがたいです。

みなさまが、ご健康を第一とした上で、充実した生活を送られることを祈念しております。

（教授 中嶋 秀朗）

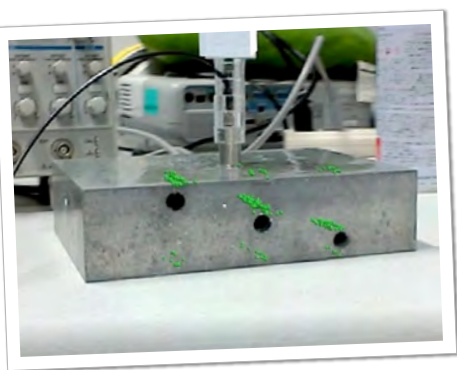
鈴木 新 先生より

卒業生の皆様、元気でご活躍のことと思います。現在は知的メカトロニクス研究室で統計的データ解析技術を応用した生体医工学分野の研究に取り組んでいます。

高齢化は日本だけの問題ではなく世界的な問題となっています。高齢者用のアシストスーツや健康管理システムのニーズは高まってくるものと考えられます。高齢化先進国として個別技術だけではなく、健康管理の仕組みを輸出できるような研究を進めていきたいと考えています。実際にものを作って学ぶ教育に取り組んでおり、画像は学生が作成した生体信号解析用のアプリです。このように少しでも世の中の役に立つように日々の業務に取り組んでおり、今後も続けていければと考えています。



村田 頼信 先生より



卒業生の皆さん、いかがお過ごしですか？

まずは悲しい話から。システム工学部設立当初から12年間、光メカトロニクス学科の教員として教育研究に従事されました戸田裕己名誉教授が2018年4月に永眠されました。この紙面をお借りしてお伝えしておきます。

さて、私の方は、あいかわらず、超音波非破壊検査に関する研究を行っております。最近では、透過型のヘッドマウントディスプレイHMDを使って、取得した超音波探傷画像を被検体に重畳させるように拡張現実（AR）表示させる研究にも取り組んでいます。図は単眼

の探傷画像ですが、HMDを通して両眼で被検体を見ると、内部の欠陥を立体的にそしていろんな角度から透視することができます。

学部長補佐 より（応用物理学メジャー、化学メジャー担当）



卒業生・修了生の皆様、お元気ですか？

今年度、応用物理学メジャーと化学メジャーを取りまとめる学部長補佐を務めます。物理・化学系という宛先名称で就職担当をしていますが、今年度の就活は例年にも増して順調のようです。皆様、勤務先のリクルーターとして一度、大学を訪れていただいて、元気な顔を見せてください。

皆様のますますのご活躍を祈念しております。

（教授 木田 浩嗣）

篠塚 雄三 先生の近況報告

今年3月に和歌山大学を定年退職しました。システム工学部発足2年半後の1999年4月に山口大学から移り、その後19年間に渡って皆様には大変お世話になりました。心構えができないうちに定年を迎え、最後の半年間は長い年月で蓄積された成果と雑多な澱を選び分け整理するのに四苦八苦しました（恥ずかしながら現在も整理中）。4月からは、継続の科研費で研究の最終仕上げを行うかたわら、近隣の大学等で物理学の基礎を教えています。その合間には琵琶湖畔のサイクリングに挑戦したり（今年は1/3のみ達成）山歩きを楽しんでいます。写真は研究室の卒業生に誘われてダイヤモンドトレイルに行った際のものです。



分析化学グループの近況報告



卒業生の皆様、お久しぶりです。分析化学グループの中原です。当研究グループでは2014年に木村恵一先生（現名誉教授）が退職された後、矢嶋摂子先生が引き継がれ、現在は大学院博士前期課程学生8名および学部学生10名と一緒に、分析化学技術の発展に資する研究に日々励んでいます。当研究グループでは社会人ドクターの受け入れを活発に行っており、この春に1名の方が学位を取得され、現在も1名が在籍しています（社会人ドクターに興味のある方は、ご連絡ください）。写真は、昨年秋に花王に工場見学に行ったときのものです。今後も研究グループのメンバーみんなでいろんなことに取り組んでいければと思っています。

（准教授 中原 佳夫）

環境科学メジャー 環境デザインメジャー

旧・環境システム学科

学部長補佐より（環境科学メジャー、環境デザインメジャー担当）



今年、2018年度、環境科学メジャー主任（兼学部長補佐）を務めます、教員の吉田登です。卒業生の皆さんには、お元気で活躍のことと思います。今年度は、2015年度に入学された新課程メジャー1期生が初めて卒業を迎える年になります。第1メジャーの環境科学を軸として環境デザインを始めシステム工学の様々なメジャー科目を学び、社会へと巣立つ学生たちの活躍を、環境システムの先達として見守っていただければ幸いです。今年、関西は地震や集中豪雨などの災禍に見舞われています。卒業生の皆さんやお知り合いの中にも被害に遭われた方々がいらっしゃるかもしれません。心よりお見舞い申し上げます。防災、気候変動への対応等、環境科学の役割が重要になる昨今です。ますますのご活躍を期待しています。

（教授 吉田 登）

モンゴルからの編入生受け入れプログラム （モンゴル工学系高等教育支援事業・ツイニングプログラム）

環境科学メジャーは、2018年から10校の国立大学（和歌山、九州、熊本、山口、九州工業、名古屋工業、北見工業、京都工芸繊維、長岡科学技術、豊橋科学技術）とコンソーシアムを形成して、モンゴル科学技術大学の学生を編入留学生として受け入れるプログラムを2016年から始めています。2016年から1、2年生に対しての日本語教育、日本語での専門教育を受けた学生が、この4月から各大学に入学しました。環境科学メジャーには、Norjmaa Enkhbayar 君が入学し、順調に授業に参加して活躍しています。特に、モンゴルには海がないので、写真の水土実験演習の岬公園での海藻調査では、非常にエキサイティングして、海水に浸かりながら、海藻を採取していました。



高砂 正弘 先生より



卒業生の皆さん、元気にお過ごしでしょうか。この4月から環境デザインメジャーの主任を務めています。すでにご存知と思いますが、従来の5学科から1学科10メジャーとなり、この4月から1年生から4年生までのすべてが、メジャーの学生となりました。

さて近況では、紀の国住宅から委託を受け、地域に根付いたモデルハウスを、院生と卒業生に設計を手伝ってもらい、実際につくっています。焼き紀州杉や版築を外壁に使い、母屋には広い土間と大きな吹抜けがある和歌山産にこだわった住宅です。大学へ来た時には、市内にあるモデルハウスにも立ち寄ってください。

学部長補佐 より(メディアデザインメジャー、社会情報学メジャー担当)

1学科10メジャー制が完成年度(1~4年次学生が揃う)をむかえました。

旧・デザイン情報学科の教員が分かれて所属しているメディアデザインメジャーと社会情報学メジャーは、そのいずれかを第1とすると、他方を第2メジャーとして履修する学生が多数派です。デザイン情報学科卒業生のみなさんと同じ型のマルチ(π 型)人材をめざします。一方、他のメジャーとの組み合わせで、以前にはなかったコースを学ぶ学生も少なからずいます。視野を広くして複数の専門性を体得しつつある後輩が、みなさんの後を追っています。

機会があればその様子を見に来てください。

(教授 鯨坂 恒夫)



陳謙先生の近況報告

1997年から2018年3月末まで、21年勤めた和歌山大学を退職、京都にあるベンチャー企業センスタイムジャパンに入社しました。

NHKの朝の番組「おはBiz」(<https://www.nhk.or.jp/ohayou/biz/20180411/index.html>) など複数のテレビ番組で紹介された知名度急上昇中の人工知能専門の企業です。

毎日片道2時間の電車通勤で、かなり体力を消耗しますが、みんなが活き活きしているので楽しく仕事をしています。センスタイムグループの他部門は香港、深セン、北京、上海などにあって出張が多く、みんなが「火鍋」、小籠包などを楽しみにしています。私は、最近、自動車メーカー関連の自動運転関係の仕事で、忙しい毎日を送っています。

写真は京都本社のあるビルと深センで開催された社内研究発表会のポスターセッションでの様子です。



新研究室「ソーシャルソフトウェア工学研究室」がスタート！



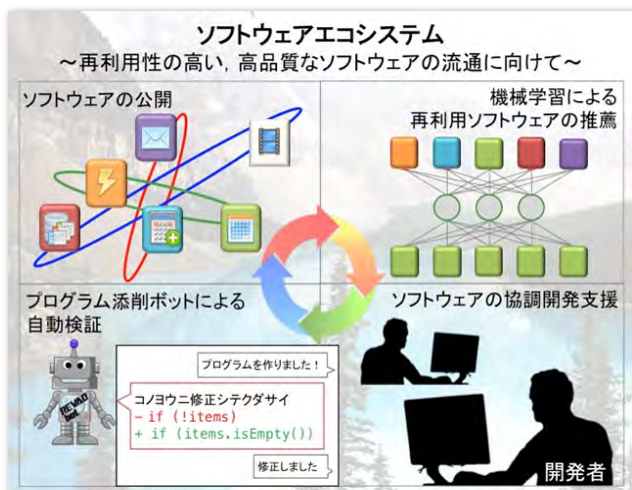
2018年4月から社会情報学メジャーに新しい研究室「ソーシャルソフトウェア工学研究室」が仲間入りしました。本研究室は、ソフトウェアシステム・サービスの開発・利用・管理をデータ解析により支援する情報技術を提案し、技術の有効性を確かめる実証実験に取り組みます。特に、Webに公開されるソフトウェアを、ユーザや開発者が目的に応じて再利用・改良し、新たなソフトウェアを実装、公開する、ソフトウェアの生態系（ソフトウェア

エコシステム）の効果的な循環の実現を目指します。

具体的には、ソフトウェアの可視化、高品質なソフトウェア開発に向けて、海外の大学、企業との共同研究も積極的に行っています。

● 研究室 Web
(<http://www.wakayama-u.ac.jp/~ihara/lab/home.html>)

（講師 伊原 彰紀）



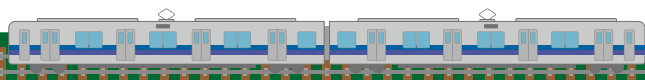
インタラクシオンデザイン研究室の近況報告



3年余り前のシステム工学部の改革に伴い、インタラクシオンデザイン研は社会情報学メジャーに属することになりました。新課程の最初の学年の5名が今年度に当研究室にて卒研を行い、従来からのスキルの学習支援に加えて、ARの応用や、医大との共同研究等を推進しています。今年度の卒研5名全員が大学院志望ですので、来年は賑やかな研究室になると思います。南海電鉄和歌山大学前駅に特急が停車するようになってから、大阪方面からの通いの学生が増え、地方出身の学生が

いなくなりました。地方出身の学生と地方の話しができなくて寂しいです。OB・OGのみなさま、機会があれば、お気軽にお立ち寄りください。

（准教授 曾我 真人）



平成29年度 就職先 学部卒業生

(株)IAO竹田設計

阿久比町

(株)浅川組

(株)浅野歯車工作所

旭化成ホームズ(株)

アドソル日進(株)

尼崎市

(株)アルプス技研

(株)イトーキ

糸川産業(株)

WILLER(株)

(株)エイコー

(株)ACN不動産

(株)エクセディ

エスオーエンジニアリング(株)

エヌ・ティ・ティ・コムウェア(株)

(株)NTTフィールドテクノ

(株)MIS

(株)エム・システム技研

大阪高速鉄道(株)

大阪市

大阪府

大阪府警察

(株)オーグス総研

オーナンバ(株)

(株)大林組

オムロン(株)

花王プロフェッショナル・サービス(株)

カナテック(株)

関西保温工業(株)

キャノン(株)

(株)紀陽銀行

紀陽情報システム(株)

共同印刷(株)

京都府

(株)クボタケミックス

国土交通省近畿地方整備局

コクヨ(株)

コベルコシステム(株)

(株)小松製作所

五洋建設(株)

(株)サイバーリンクス

堺市

堺ディスプレイプロダクト(株)

三洋住宅(株)

(株)シーアールイー

(株)シー・エス・イー

(株)GSP

(株)ジオシステム

滋賀県

システムズ・デザイン(株)

(株)島精機製作所

シャープ(株)

スズキ(株)

スミセイ情報システム(株)

セクスィハイム近畿(株)

(株)セプターニ・ホールディングス

センターフィールド(株)

SOLIZE Engineering(株)

(株)大気社

ダイキン工業(株)

大鉄工業(株)

大東建託(株)

ダイハツ工業(株)

(株)ダイハツメタル

大和ハウス工業(株)

タカラスタンダード(株)

(株)竹中工務店

(株)たけびし

(株)丹青社

チームラボエンジニアリング(株)

中央システム(株)

TIS(株)

(株)テクノプロ

デュプロ精工(株)

寺崎電気産業(株)

(株)デンソーテン

東京エレクトロニクスデバイス(株)

東京国税局

東洋検査工業(株)

東レ建設(株)

トーテックアメニティ(株)

常盤薬品工業(株)

凸版印刷(株)

トランスコスモス(株)

(株)ナサホーム

奈良県

日本システムウェア(株)

(株)ニトリ

日本電機産業(株)

ノーリツプレジジョン(株)

パーソルパナソニックHRパートナーズ(株)

(株)博報堂DY デジタル

(株)長谷工コーポレーション

(株)長谷工リアルエステート

パナソニック(株)

バルトソフトウェア(株)

阪急阪神不動産(株)

阪和電子工業(株)

(株)日立システムズ

(株)日比谷リソースプランニング

枚方市

(株)フォーカスシステムズ

富国建設(株)

富士通(株)

(株)富士通エフサス

富士通エフサスシステムズ(株)

ペガサスミシン製造(株)

べんてる(株)

マイクロサーカス(株)

前田建設工業(株)

岬町

三菱自動車工業(株)

三菱電機(株)

三菱電機エンジニアリング(株)

三菱電機コントロールソフトウェア(株)

三菱電機ビルテクノサービス(株)

三菱電機メカトロニクスソフトウェア(株)

三星ダイヤモンド工業(株)

(株)南大阪電子計算センター

(株)メイテック

ヤフー(株)

(株)よしみね

(株)ヨドック

ライク(株)

(株)ラクス

(株)レールテック

ローム(株)

和歌山県

(株)和歌山県農協電算センター

和歌山市

(株)ワット・コンサルティング



平成29年度 就職先 博士前期課程修了生

(株)IAO 竹田設計
(株)アイル
(株)アウトソーシングテクノロジー
青木油脂工業(株)
akka 一級建築士事務所
(株)アドバンスト・メディア
(株)アルプス技研
(株)インターネットイニシアティブ
(株)インテック
(株)ウシオ
ウシオ電機(株)
SCSK(株)
(株)NSD
エヌ・ティ・ティ・コムウェア(株)
(株)エヌ・ティ・ティ ネオメイト
(株)NTTファシリティーズ関西
大紀商事(株)
オーケー器材(株)
大阪市
(株)オーガス総研
(株)大林組
岡野バルブ製造(株)
沖電気工業(株)
オムロンソーシャルソリューションズ(株)
川崎重工業(株)
木村情報技術(株)
キヤノンメディカルシステム(株)
(株)京都製作所
(株)きんでん
クボタ環境サービス(株)
グローリー(株)
(株)サイバーリンクス
(株)ザクティ
(株)SUMCO
(株)シー・エス・イー
G&Uシステムサービス(株)
自営業

(株)JSOL
JIPテクノサイエンス(株)
シャープ(株)
シリコンスタジオ(株)
新日鉄住金ソリューションズ(株)
(株)瑞光
水ing(株)
(株)SCREENグラフィックソリューションズ
(株)図研
スズキ(株)
(株)スノウロビン
住友電装(株)
(株)セカンドセクション
セコム(株)
泉南市
ソフトバンク・テクノロジー(株)
大栄環境(株)
タイガー魔法瓶(株)
大日本印刷(株)
大日本塗料(株)
(株)ダイヘン
太洋工業(株)
田淵電機(株)
チームラボ(株)
(株)テクノプロ
(株)デンソーウェーブ
デンソーテクノ(株)
(株)デンソーテン
東西化学産業(株)
東芝テック(株)
TOWA(株)
トヨタ自動車(株)
トヨタホーム(株)
(株)西島製作所
西日本旅客鉄道(株)
日亜化学工業(株)
日研トータルソーシング(株)

日鉄住金テックスエンジ(株)
日東精工(株)
日本システムウエア(株)
日本ペイントホールディングス(株)
日本コンピューターサイエンス(株)
日本電産(株)
日本ナニヤ・テクノロジー(株)
(株)日本レジストリサービス
任天堂(株)
(株)ネットフィッシュ
ネットワンシステムズ(株)
パナソニック(株)
(株)ピーアイメディカル
(株)日立システムズ
(株)日立製作所
ファナック(株)
ファミリーイナダ(株)
(株)フジキン
富士通(株)
富士電子工業(株)
フリー(株)
古野電気(株)
(株)ブレイン
北陽電機(株)
三菱電機(株)
三菱電機インフォメーションシステムズ(株)
三菱電機エンジニアリング(株)
ミナト医科学(株)
(株)メイテック
モリ工業(株)
ヤフー(株)
ユニアデックス(株)
菱神電子エンジニアリング(株)
(株)Link-U
林野庁
和歌山精化工業(株)

ご案内

住所等連絡先、勤務先、氏名の変更等ありましたら、

『同窓会ホームページ』



『連絡先変更』

からご連絡ください。

システム工学部 同窓会ホームページ
<http://www.wadaisys-dousou.net/>

連絡先

和歌山大学システム工学部
システム工学部同窓会

〒640-8510
和歌山県和歌山市栄谷930

TEL 073-457-8021

E-mail alumni.sys@g.wakayama-u.jp

URL <http://www.wadaisys-dousou.net/>

編集

和歌山大学

ー システム工学部

ー システム工学部同窓会

ー 研究・社会連携課 技術支援係

